

マチに学び都市を楽しむ／まちづくりNPO

特定非営利活動法人 もうひとつの旅クラブ

2013年度(第12期)事業報告書

## 旅クラブが2013年度に取り組んだ事業実績

2013年度は、「大阪まち遊学」、「ご来光カフェ」といった当NPOがこれまでに開発実践してきた事業を継続しつつ、「大阪まち遊学」については13コースという多数の企画を難なくこなし、或いは「ご来光カフェ」のSNSなどによる社会への浸透やボランティアスタッフを含めた運営の合理化など、着実な前進を見せた年となった。また、今年も継続・継承されている「北浜テラス」、「OSAKA 旅めがね」の活動も当NPO会員の積極的参画により各プロジェクトでの重要な役割を果たしながら、地道な成果をあげてきているといえる。その他、当NPO有志で実施した「もうひとつの旅～瀬戸内国際芸術祭2013」では今まで培ってきたネットワーク力を遺憾なく発揮して、瀬戸内の各地で活躍する人々との有意義かつ楽しい交流をすることができた。各地域で活躍する人々に出会い、全国にネットワークを広げる活動の一つに位置付け、今後も継続的に展開していきたいプロジェクトとなった。

以下が本年度の主な事業項目一覧である

- (1) 「大阪まち遊学」の企画・実施
- (2) 「ご来光カフェ」の企画・運営
- (3) 「OSAKA 旅めがね」の運営協力
- (4) 「大阪川床・北浜テラス」の企画・調整および実施協力
- (5) 「もうひとつの旅～瀬戸内国際芸術祭2013」の実施
- (6) 情報提供、提言活動事業

これら事業の詳細や組織内評価分析を次頁以下に報告する。

## 第一章（１）「大阪まち遊学」の企画・実施

### 【事業趣旨・目的】

自分が身近に生活するまち（居住地でも勤務地でも構わない）を旅人の目線であるいてみる。普段なにげなく接しているそのまちにいままで気がつかなかった魅力を発見してしまう。その魅力をその人の視点で紹介、自慢し、再び訪れたくさせる。旅人とジモティとの出会いを生み出す新たなコミュニティ・旅のプログラムを造成しまちの活性化を促進する。

### 【事業内容】

- ・13 コースのまち歩きプログラムの企画、開発、参加者募集、実施。



### 【事業成果】

実施日	エリア	タイトル	参加数 (お客)
6/8(土)	大正	大正、モ〜一杯！2013	8名
6/29(土)	大正	大正、モ〜一杯！2013	7名
8/24(土)	阿倍野	だけじゃない、あべてん。	不催行
9/7(土)	鶴橋	とんでもない鶴橋	不催行
9/8(日)	あみだ池	四の五の言わずに阿弥陀行け〜あみだ池ミステリーツアー	8名
9/28(土)	築港	港町のかけら探し散歩	7名
10/5(土)	蒲生4丁目	がもよんに寄ってこ！2013	6名
10/12(土)	大東	大東ええひと・ええもん・ええところを訪ねる	8名
10/19(土)	中之島	中之島ライトアップツアー2013	8名
10/26(土)	堺	堺いく堺 2013	6名
11/2(土)	大正	輪リン臨海ポタリング	不催行
11/9(土)	高井田	モノづくりの現場の最先端に潜入高井田 2013	10名
11/10(日)	阿倍野	そうだ！阿倍野に行こう！“でも、ちょっとその前に”	13名
11/23(土祝)	大正	大正はモえているか？！	6名

合計 87名

・OSAKA 旅めがね

SUPER MONTH 造成コース

10/7 ご来光クルーズ 20名

10/13 水都アート 5名

10/30 SUNTORY GFO 8名

11/16 汐見橋 8名

11/24 十三 10名

11/30 鶴橋 19名

合計 70名

・OSAKA 旅めがね

プレミアム造成コース

6/22 中之島 EAST 4名

6/23 中之島 WEST 17名

9/1 SUNTORY 山崎工場 13名

合計 34名

- 今年度は、大阪まち遊学枠で造成したプログラムに加え、OSAKA 旅めがねプレミアムコースとして造成したコースも含めて合計22コース、延べ191名の参加となった。
- 全てのコースをOSAKA 旅めがねのプレミアムおよびフレンドショップとして販売し、OSAKA 旅めがね「SUPER MONTH」企画と連動して、サイト広告・折り込みチラシ・ツイッター・フェイスブック・メールリストでの広報活動を行い、PRの対象範囲の拡大と集客力の向上を図り、OSAKA 旅めがねの売上・収益にも貢献をした。
- 今年度は前述のとおり、造成した全てのプログラムをOSAKA 旅めがねの販売システムで展開したが、従来のおおさまちあそびで実施していた、参加費当日徴収、ツアー直前までの受付対応ができず、また販売価格も管理コストの関係上高い設定となり、従来からの固定ファンが離れていった傾向が見受けられた。(大阪まちあそびプログラム単独で昨年実績と比較すると、参加人数は▲67名、不催行のプログラムも3コース発生している)  
 大阪まちあそびの原点を振り返り、まちを学ぶファン層に向けた運営システムをもう一度見直す必要があると考える。



6/8 大正、モ〜一杯！2013



9/8 四の五の言わずに阿弥陀行け〜



9/28 港町のかげら探し散歩



10/5 がもよんに寄ってこ！2013



10/12 大東ええひと・ええもん・ええところを訪ねる



10/19 中之島ライトアップツアー2013



10/26 堺い〜堺2013



11/9 モノづくりの現場の最先端に 潜入・高井田2013



11/10 そうだ！阿倍野へ行こう！ “でも、ちょっとその前に”



11/23 大正はモえているか？！

## (2) 「ご来光カフェ」の企画・運営

### 【事業趣旨・目的】

市民共有の資産である「中之島の水辺」を舞台に「都心の自然」という魅力の発掘を行い、水辺という公共的空間の過ごし方、使い方を多様な側面から提案し、各人それぞれの「中之島時間」を発見していただくことで、実施期間後、1人でも多くの方に中之島の豊かな普段使いをしていただくことを目的とし、今年8回目の開催となった。

### 【事業内容】

- ・ 期 間：2013年10月1日（火）～8日（火）
- ・ 営業時間：日の出（5:50頃）～8:30
- ・ 場 所：大阪水上バス淀屋橋港棧橋
- ・ 内 容：①棧橋を装飾し、テーブル・椅子を設置して朝日を眺めるカフェを営業、飲み物は400円で提供  
②アクア mini によるミニクルーズの実施（6:30より随時、乗船料1000円ワンドリンク付）  
③専用ホームページによるPRと営業日誌の公開  
④アンケートの実施  
⑤継続的な開催のための賛同者・ボランティアスタッフの募集  
⑥ご来光カフェ ロゴ入りコースターのお客様への配布  
⑦大阪旅めがねプレミアムツアーとのコラボ企画の実施
- ・ 後 援：水辺のまちづくり企画推進委員会
- ・ 協 力：大阪水上バス株式会社



### 【事業成果】

本年も天候に恵まれ、営業予定8日のうち7日の営業となった。ボランティアスタッフも定着してきており、各人の経験・ノウハウも蓄積され、貴重な戦力となっている。毎年、期間終了後にその年の給仕のオペレーションをスタッフで見直し、改善を図ることでおもてなしのレベルの向上に努めてきたが、昨年（2012年）、8日間の営業で約960名の来客を記録し、給仕のオペレーションだけでなく、クイックメニューの導入など、ご来光カフェについて全体的に改善を図った。期間中の来訪者は646名。昨年に比べると約3分の2に減少したものの、過去2番目の集客となった。

ご来光クルーズの乗船者数は240名で、昨年より乗船ウェイトは低かったものの、リピーターも見られ、期間限定ではあるが、朝の中之島界隈の楽しみ方として定着してきているといえる。

マスコミの取材は、梅田経済新聞（9/27 <http://umeda.keizai.biz/headline/1679/>）に掲載されたほか、来訪者アンケートによると FM（FM COCOLO、FM802）でも紹介され、それによって来訪された方々も見られた。

また、今回は、2年ぶりに大阪旅めがねプレミアムツアーとのコラボ企画が実現出来た。前回とはルートを変更し、中央卸売市場での競りの見学後、早朝の河川をクルーズ、ご来光カフェで締めるといったプログラムを実施。ご来光カフェを軸とした、複合プログラムの造成を現実的なものに

することが出来た。

来年度（2014 年度）もご来光カフェについては、一定の来訪者数が見込まれると予想される。ご来光カフェを通じて、水辺の過ごし方などそれぞれの方の時間の使い方、中之島界隈の魅力を発見してもらおうとともに、ご来光カフェを含めた水辺の魅力を伝えていくことが重要と考えられる。

【活動写真】



【主担当】岩田理事長、脇理事、羽田理事

**（3）「OSAKA 旅めがね」の運営協力**

【事業趣旨・目的】

OSAKA 旅めがねは、継続的に地域コミュニティの元気を育むソーシャルビジネスを目指している。着地型観光プログラムを通じて、大阪の真の魅力を再発見し、地域と参加者との交流機会を創出する。当 NPO は、水都大阪 2009 の事業立ち上げ時には共同事業者として参画。水都大阪 2009 終了後、事業者は退いたが、運営協力者として継続して企画運営、案内人、プロモーションなど様々な形で役割を担ってきた。OSAKA 旅めがねは、2012 年 4 月からは新たな独自採算スキームの下で

推進しており、2013 年度は、エリアクルー38 名（内、ボードメンバー6 名）と事務局による運用開始。当 NPO メンバーは、引き続き運営協力者として参画している。

**【運営協力概要】**

**①ボードメンバーへの参画**

- ・ 旅めがねの運営方針の決定  
ボード会議開催日：4/10、5/23、6/14、7/18、8/5、9/13、10/30、11/27、1/17、2/21
- ・ 運営担当  
定番コースシフト調整・ファンクラブ懇親会（8/24）・会議室提供（岩田理事長）、最新ツアーチラシ・メルマガ（岸田副理事長）、組織マネジメント・クルー定例会・ツイッター・フェイスブックページ運用（福田副理事長）、水都大阪フェス連携（泉理事）、フェイスブックページ運用（脇理事）、ホームページ担当（羽田理事）  
担当：岩田理事長、岸田副理事長、福田副理事長、泉理事、脇理事

**②エリアクルーとしてツアー造成・案内**

- ・ エリアクルーとしてプレミアムツアーを造成。プロの案内人としてお客様を案内。新たなクルーの募集と指導。  
担当：岩田理事長（鶴橋、新世界、プレミアム鶴橋）、岸田副理事長（野田、中之島、プレミアム中之島イースト、ご来光、ポタリング）、福田副理事長（中之島、大正、プレミアム大正モー一杯、プレミアム中之島ウエスト、サントリー山崎蒸溜所、グランフロント大阪サントリー WWW.W）、森事務局長（プレミアム中之島夜景、がもよん）、泉理事（プレミアム水都大阪アート、高井田）、脇理事（野田、プレミアム中之島夜景、堺、汐見橋）、羽田理事（空堀、プレミアムあべてん）、田尻（プレミアム大東、十三東・野中）

**③旅めがねフレンドショップに提供**

- ・ フレンドショップとしてツアーを造成・案内。  
担当：米谷監事（あみだ池）、小坂谷（港町）、河野（阿倍野）、磯上（大正）

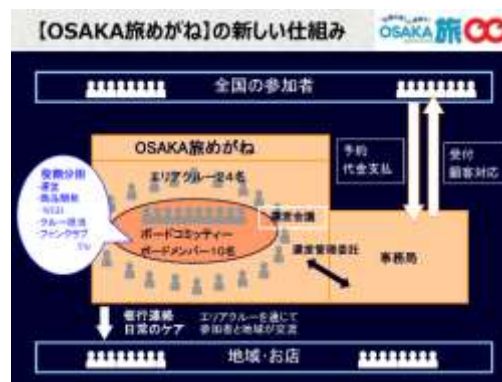
**④プロモーション**

- ・ 「大阪謎解き散歩」出版（4/8 岩田理事長、岸田副理事長、福田副理事長、泉理事）

**【活動写真】**



▲プレミアム中之島ウエストツアー  
（6月23日）



▲OSAKA 旅めがねの新しい仕組み

## (4) 「大阪川床・北浜テラス」の企画・調整および実施協力

### 【事業趣旨・目的】

北浜テラスは、今年新規1店舗「BROOKLYN ROASTING COMPANY」が増え、9つの川床、8店舗となった。また、「十六夜」の後に「北浜うらら」がオープンした。水都大阪2013の時期に合わせ、協議会として水辺バルへ参加し淀屋橋港及び周辺エリアを担当した。大阪府が進める遊歩道整備の基本設計の骨格を定めるための地元会議を開催し、方針を合意した。

### 【事業内容】

#### ①各種会議

- ・総会（5/31）
- ・理事会
- ・地域清掃

#### ②テラスの設置・運営、テラス新設への支援

- ・火気使用ルール、その他
- ・BROOKLYN ROASTING COMPANY テラス新設協議

#### ③大阪府遊歩道整備に関する協議

- ・北浜の水辺整備を検討する会（3/7、9/25）
- ・大阪府、土木コンサルタントとの協議

#### ④その他

- ・水都大阪水辺拠点プラットフォーム会議への参加
- ・大阪水辺バル2013への参加
- ・「河川」への寄稿  
など



BROOKLYN ROASTING COMPANY

### 【活動写真】



大阪水辺バル 2013



北浜の水辺整備を検討する会

【主担当】岸田副理事長、泉理事

（泉、岸田は北浜水辺協議会の理事を兼ねる）

## (5) 「もうひとつの旅～瀬戸内国際芸術祭 2013」の実施

### 【事業趣旨・目的】

瀬戸内国際芸術祭は、瀬戸内の 12 の島と 2 つの港を舞台に、島の歴史に因んだ現代アートの作品が展示されるイベント。総来場者数は、2010 年に開催された第 1 回芸術祭では約 93 万 8 千人、2013 年第 2 回は約 107 万人だった。開催期間は春会期（3 月 20 日～4 月 21 日）、夏会期（7 月 20 日～9 月 1 日）、秋会期（10 月 5 日～11 月 4 日）の 3 回であり、春会期に瀬戸内を訪れた。

瀬戸内海の島々には、伝統的な文化や美しい自然が残されている。船で島を巡りアート作品を見ながら、島の活性化に貢献する人々を訪ねて、活動内容について話を聞き意見交換を行った。

### 【事業内容】

- ・日時：2013 年 4 月 12 日（金）～4 月 14 日（日） 2 泊 3 日
- ・場所：香川県（沙弥島、高松港、女木島、男木島、小豆島）
- ・訪問先：民宿龍宮、ROOTS BOOKS、醤油ソムリエール、ヤマロク醤油、デリカフェこまめ食堂など



女木島の朝陽



男木島港



体験型アート作品



女木島のアート作品



瀬戸内海の眺望



男木島のカフェ



こまめ食堂にて



小豆島の棚田とアート作品



小豆島の醤油蔵

【主担当】岩田理事長、岸田副理事長、福田副理事長、森事務局長、泉理事、脇理事、羽田理事、米谷監事、田尻



## (6) 情報提供、提言活動事業

(1)～(5)の他にも、まちづくり NPO として、大阪のまちの魅力を再発見・開拓し、多くの人々と共有するために、各種情報提供や提言活動への参加などを積極的に展開した。

### ◆ブログによる情報提供

当 NPO の社会的プレゼンスの向上及びよりタイムリーな話題提供を目指し、2013 年度 4 月に新規開設したブログ。今年度も最新情報の継続的な提供を試みた。大阪まち遊学、OSAKA 旅めがねフレンドショップ、ご来光カフェ等の旅クラブイベントや報道の話題を中心に、19 回の更新作業を実施した(2012 年度は 16 回)。また、ブログ更新時には、メンバー個人の Facebook や Twitter でもアナウンスを行っている。

更新内容は次のとおり。

#### ①イベント

- ・ もうひとつの旅クラブがサイトリニューアル！(2013 年 4 月 8 日 up)
- ・ 「大阪まち遊学 2012」街中アートを満喫・天満橋界限-ツアーレポート。(2013 年 4 月 8 日 up)
- ・ 「大阪まち遊学 2012」中之島ライトアップツアー-ツアーレポート。(2013 年 4 月 8 日 up)
- ・ プレミアム大正、モ〜一杯！2013-1 学期、販売開始！(2013 年 4 月 29 日 up)
- ・ 【プレミアム】とんでもない鶴橋、販売開始！(2013 年 7 月 31 日 up)
- ・ 【フレンドショップ】四の五の言わずに阿弥陀行け〜、販売開始！(2013 年 8 月 1 日 up)
- ・ 【フレンドショップ】港町のかげら探し散歩、販売開始！(2013 年 8 月 2 日 up)
- ・ 【フレンドショップ】がもよんに寄ってこ！2013、販売開始！(2013 年 8 月 3 日 up)
- ・ 大阪まち遊学 2013、全 14 コース販売開始！！(2013 年 8 月 5 日 up)
- ・ 【プレミアム】とんでもない鶴橋 開催間近！(2013 年 9 月 6 日 up)
- ・ 明日から開催！！【ご来光カフェ 2013】〜一週間だけの夜明け伝説〜(2013 年 9 月 30 日 up)
- ・ 【プレミアム】がもよんに寄ってこ！2013、開催！！(2013 年 10 月 5 日 up)
- ・ 【プレミアム】大東「ええひと」「ええもん」「ええところ」を訪ねる、開催間近！！(2013 年 10 月 9 日 up)
- ・ 【プレミアム】大阪のまちあかりを巡る中之島ライトアップツアー2013、開催間近！！(2013 年 10 月 18 日 up)
- ・ 【プレミアム】堺いく堺 2013、開催間近！！(2013 年 10 月 18 日 up)

#### ②報道、その他

- ・ 平成 24 年度大阪市コミュニティビジネス等促進事業ポータルサイトで紹介されました！(2013 年 4 月 8 日 up)
- ・ 文庫本「大阪府謎解き散歩」ついに発売されました！(2013 年 4 月 9 日 up)
- ・ NPO 法人もうひとつの旅クラブ 10 周年記念シンポジウム：世界初？「まちあるきサミット」の様子を YouTube で公開しました！(2013 年 7 月 27 日 up)
- ・ 大阪市社会福祉協議会機関誌に、取り上げられました！(2013 年 8 月 2 日 up)

◆新聞等への掲載、YouTube による公開

NPO 活動の実施を通じた取材、投稿により、当 NPO の活動理念、活動内容が以下のホームページ・新聞・雑誌に掲載された。

①新聞・ホームページ・ブログ等

1. 大阪の社会福祉（大阪市社会福祉協議会機関誌）『地域の日常風景を旅人目線でー特定非営利活動法人もうひとつの旅クラブ』（2013 年 6 月号）
2. 梅田経済新聞『淀屋橋港棧橋に 8 日間限定「ご来光カフェ」ー特別企画のツアーも』（2013 年 9 月 27 日）
3. 都市と建築のブログ『瀬戸内の島々：国際芸術祭』（Vol. 21）
4. 平成 24 年度大阪市コミュニティビジネス等促進事業ポータルサイト「閃きおおさか」『NPO 法人もうひとつの旅クラブ／「大阪っておもしろいよ！」と伝えたい』（2013 年 3 月 14 日）

②雑誌・著書・論文

5. 株式会社 中経出版, 「大阪府謎解き散歩」, 2013 年 4 月（監修：大阪府立大学 21 世紀科学研究機構教授橋爪紳也、執筆：岸田理事、岩田理事長、泉理事、福田副理事長、他）

③YouTube による公開

6. YouTube 『まちあるきサミットーNPO 法人もうひとつの旅クラブ 10 周年記念シンポジウム』, 2013 年 7 月 26 日公開（福田副理事長）



▲ 1  
大阪の社会福祉『地域の日常風景を旅人目線でー特定非営利活動法人もうひとつの旅クラブ』（2013 年 6 月号）

▶ 2  
梅田経済新聞『淀屋橋港棧橋に 8 日間限定「ご来光カフェ」ー特別企画のツアーも』（2013 年 9 月 27 日）



期間中は、当日参加可能な小型クルーズ船による「ご来光クルーズ」（ワンドリンク付き1,000円）も毎日運航。6時30分から運航し、希望者が多ければ2便、3便も運航するという。10月7日には、特別企画ご来光ツアー「OSAKA旅めがねプレミアムツアー」も開催。午前3時30分にJR大阪環状線「野田」駅に集合し、中央卸売市場でマグロの廻りを見学。クルーズで日の出前の5時40分に淀屋橋港に到着してご来光カフェを楽しむコース。「中央卸売市場ツアー」は数多くあるが、マグロの廻りを見られるのはこのご来光ツアーだけ。申し込みはお早めに」と呼び掛ける。

「今年で8年目を迎え、年々ファンが増えてうれしく思っている。都心のど真ん中・中之島の水辺でご来光の醍醐味を皆で共有しましょう」と岩田さん。同カフェではボランティアスタッフも募集中。



▲ 3

都市と建築のブログ『瀬戸内の島々：国際芸術祭』(Vol. 21)

▶ 4

平成 24 年度大阪市コミュニティビジネス等促進事業ポータルサイト「閃きおおさか」『NPO 法人もうひとつの旅クラブ／「大阪っておもろいよ！」と伝えたい』(2013 年 3 月 14 日)



市内で実践されているCB事例  
NPO法人もうひとつの旅クラブ／「大阪っておもろいよ！」と伝えたい

同法人は、初代理事長の李有蘭さんが「夏には大阪城、冬にはなにわ野菜」といった具合にもって魅力あふれる大阪をアピールできないかと発案したことを機に、ガスマ性の有る李さんの行動力と、企画力等の魅力でまちづくりコンウォルタナや建築士、ライターから主婦までさまざまな大阪好きの人たちが集まり、共に大阪の魅力を発信するために発足しました。

「もうひとつの旅」を通して大阪の都市的価値、魅力、文化等を市民に伝える代表的な事業が「ご来光カフェ」1週間10日の夜明け伝説〜。大阪のど真ん中のビジネス街で生駒の山並みから昇る朝日を見る企画(写真)で、淀屋橋港から見える時期は10月初旬の1週間が設定されています。私たちも実際に同伴4人で参加しました。

薄暗いうちから始発電車を乗り継ぎ6時前に到着。本当に「ご来光カフェ」に人が集まっているのかと恐る恐る大阪水上バス淀屋橋港を覗くと、機橋はギッシリと人で埋め尽くされており、その数千人衆、大阪水上バスの協力を得て朝のクルーズを行い2度乗しめしてしまふのです。ビジネス街でも視点を覚えれば「おもろい」場となることを実感できました。

この他にも「大阪まち遊学」は、身近に生活するまちを旅人の目線で見ることで、今まで気がつかなかった魅力を見発見できるプログラムです。「デジ電に乗って達人に会いに行こう!・阿倍野」「ノスタルジア・緑橋」「大阪駅前第1〜4ビルの謎」「小さな映画の世界・中崎町」など大阪人でも知らない「まちの魅力」が満載、2011年度には11コース、2012年度には10コースが実施されました。

「いったいこの企画はどうやって生まれるのか。理事長の岩田尚樹さんは「みんな大阪が面白いことになることを楽しみながらやっている。やるとなったら苦勞は伴うがチームワークで乗り越え、最後まで責任を担ってやる。終わった後はやりきった充実感がある。」と語ります。大阪にありきたりの手法で観光客を呼び込むのではなく、自分のまちを見直すことで見方が変わるというあたりが何とも面白い理想です。「大阪っておもろいよ!」「い」。これからの企画が楽しみです。

◀ 5

株式会社 中経出版『大阪府謎解き散歩』(2013 年 4 月出版)



▲ 6 YouTube『まちあるきサミットーNPO 法人もうひとつの旅クラブ 10 周年記念シンポジウム』（2013 年 7 月 26 日公開）

#### ◆サイト更新アクセス分析

従来のもうひとつの旅クラブ HP サイトから移行し、2013 年 4 月よりブログサイト Blogger を用いてアクセスデータの統計情報を管理している。（今年度からブログサイトへの移行に伴い、アクセス解析が昨年までのサイト分析手法と異なるため、昨年度までとの比較は割愛している。）

2013 年 4 月 1 日～2014 年 3 月 1 日の期間のアクセス分析の結果は主に以下の通りである。

- ・ ページビュー（アクセス数）は 4 月に 1523、5 月に 907、6 月に 616、7 月に 807、8 月に 933、9 月に 1197、10 月に 1109、11 月に 292、12 月に 235、1 月に 198、2 月に 169、3 月に 4 となっている。総計は 7990 である。
- ・ ページビュー（アクセス数）は従来のもうひとつの旅クラブ HP サイトからブログサイトへ移行した 4 月が最も多くなっており、次いで例年と同様にご来光カフェ準備期間及び実施期間である 9 月、10 月が多くなっている。
- ・ 各投稿へのページビューは、以下の順となっている。

- 1 位 「大阪まち遊学 2012」中之島ライトアップツアー-ツアーレポート (251)
- 2 位 「大阪まち遊学 2012」街中アートを満喫・天満橋界限-ツアーレポート (246)
- 3 位 文庫本「大阪府謎解き散歩」ついに発売されました！ (235)
- 4 位 大阪まち遊学 2013、全 14 コース販売開始！！ (128)
- 5 位 プレミアム大正、モ〜一杯！2013-1 学期、販売開始！ (104)
- 6 位 平成 24 年度大阪市コミュニティビジネス等促進事業ポータルサイトで紹介されました！ (76)

7位 明日から開催！！【ご来光カフェ 2013】～一週間だけの夜明け伝説～(62)

8位 もうひとつの旅クラブがサイトリニューアル！(44)

- ・ 参照元 URL の約 89%が従来のもうひとつの旅クラブ HP サイトから、もしくはブログサイト内からとなっている。
- ・ 国別のページビューは、日本(5694)、アメリカ合衆国(1843)、ロシア(51)、中国(27)、オーストラリア(14)、ドイツ(13)、イギリス(12)、大韓民国(12)、パキスタン(12)、ウクライナ(11)の順となっている。昨年はアクセスの 97%が日本からであったことから考えると大きな変化が見られる。
- ・ オペレーションシステム別のページビューは Windows(4444)、Linux(1230)、Android(497)、Macintosh(475)、iPad(120)、iPod(19)、docomo(5)、KDDI(3)、iPod touch(3)であった。スマートフォンやタブレットからのアクセスの割合が例年に比べ急増している感がある。

#### 【考察】

- ・ 9月のページビューの増加は、年々増加するご来光カフェのファンの期待度及び昨年と同様に梅田経済新聞への掲載が影響していると考えられる。
- ・ 従来 HP サイトからの誘導は問題なく行われていると考えられるが、他のサイト等から新ブログサイトへの誘導は今後の課題であろう。
- ・ ページビューの多い期間に旅クラブの活動により興味を持ってもらい継続的にブログサイトにアクセスしてもらおう工夫を行うことで、ページビューの少ない月（閑散期）にファンが離れてしまわないよう対策を講じることも必要であろう。

## 第二章 旅クラブの組織活動(組織活動の充実と強化)と財源確保

### (1) 組織活動、市民参加による事業推進

#### ①会員の拡大

大阪まち遊学の参加者との交流やご来光カフェの運営ボランティアスタッフの募集を通じ、当 NPO の活動主旨に賛同してもらえる人の発掘に努めた。今年度は会員数の増減はないものの、当 NPO の活動に関心を持つ人は着実に増えている。

#### ◇2013 年度の会員数

- ・正会員 26 名 (前年度比増減なし)
- ・賛助会員 0 名 (前年度比増減なし)

### (2) 財源確保の充実と課題

2013 年度は収入面ではご来光カフェや大阪まち遊学など定着化した自主プログラムをプログラム毎に収支バランスを取る原則で着実に継続し、支出面では管理費を最大限圧縮することにより、自主事業の利益と非収益事業収入等にて運営の基盤となる定常的な経費をまかなうことようにした。多様な活動を継続していくためには外部からの委託業務の受託が今後とも重要であり、引き続き委託事業の開拓に努めるとともに、自主事業の更なる魅力向上を図っていく必要がある。

### (3) 組織活動

昨年度と同様に運営委員会を月例で開催し、大阪まち遊学、ご来光カフェなどの事業の企画・実施方策等を協議した。また、まち遊学に加えて、OSAKA 旅めがねに運営協力しているメンバーを中心として OSAKA 旅メガネのコース企画・実施を行い、他のメンバー等も実施のサポートを行った。企画調査業務等については、今期中実施に至った業務はなかったものの、企画の打診等があり、引き続きの検討課題となった。

#### ◇総会 (第 11 回) の開催

- ・開催日時：2013 年 3 月 30 日 (土) 16 時 00 分～17 時 30 分
- ・会場：丸萬本家 (大阪府中央区瓦町)
- ・出席：11 名 (書面出席 10 名)、欠席 5 名
- ・議案：2012 年度事業報告及び決算報告  
2013 年度事業計画及び収支予算の審議  
役員改選 (李理事退任、岩田・泉・岸田・福田・脇・羽田・森理事・米谷監事再任)

#### ◇理事会の開催

理事会は総会に先立ち 2013 年 2 月 23 日 (土) に 6 名参加にて行われた。尚、総会に伴い 3 月 30 日の総会後にも理事長など役員選任の理事会が行われた。

#### ◇運営委員会の開催

以下の通り、理事・会員混合型の運営委員会を開催し、各事業の企画・運営協議を行った。

- ・1 月 14 日 (月) 8 名参加
- ・2 月 23 日 (土) 10 名参加
- ・5 月 22 日 (水) 12 名参加
- ・6 月 22 日 (土) 12 名参加
- ・7 月 13 日 (土) 10 名参加
- ・8 月 25 日 (日) 10 名参加
- ・9 月 22 日 (日) 7 名参加
- ・11 月 30 日 (土) 10 名参加
- ・12 月 28 日 (土) 10 名参加

各運営委員会は当 NPO に興味のある人にオープンで行われ、12 月については 2 名のオブザーバーの参加を得て行われた。また、7 月については、ご来光カフェのキックオフミーティングと併せて行い、ご来光スタッフ 5 名の参加を得て行われた。